

## イタリア語に借用された英語名詞の性

古 浦 敏 生

### §1 はじめに

AD 5世紀中葉から 1100 年頃までとされる古英語では、名詞は男性・女性・中性の 3 種に類別されていたが、その後、時代の経過とともに、性はほぼ完全に消滅へと向った。他方イタリア語では中性は失われたものの、ラテン語の伝統が保持され、名詞は男性・女性の 2 種に類別されている。その結果、今や性の範疇を失った現代英語の名詞がイタリア語に借用される場合、必ず男性か女性に振り分けられることになる。

ダルダノ&トゥリフォーネ共著『イタリア語文法』<sup>1)</sup>によれば、「子音で終わる名詞は男性であって、そのほとんどが外国語起源である」とされている。そして、その用例として、*il bar* 「喫茶店」、*il gas* 「ガス」、*il film* 「映画」、*il tram* 「路面電車」、*lo sport* 「スポーツ」が挙げられている。しかし、実際のイタリア語テキストを見ていると、事態は必ずしも単純ではない。

Nel parcheggio in fondo al giardino notai una jeep Cherokee, una Honda 750 e una mountain bike. 「庭の奥の駐車場にはジープ・チェロキーとホンダの 750cc とオフロード用のバイクが見えた」[村上春樹『ダンス・ダンス・ダンス』の伊訳 p.256]

ここでは、下線を施した英語からの借用語で末尾が子音の *jeep* 「ジープ」に女性不定冠詞 *una* が付され、女性名詞として扱われている。もし *jeep* が男性名詞であったなら、男性不定冠詞が付され、\**un jeep* となっていたはずである。

筆者はこれまで、イタリア語に借用された日本語名詞の性に着目していくつか論文<sup>2)</sup>を発表してきたが、本稿では借用語としての英語名詞の性について調査してみることにする。

以下、本稿で使用した日本語文献資料 2 点 (村上春樹『ダンス・ダンス・ダンス』上&下、1989、講談社&村上春樹『ノルウェイの森』上&下、1991、講談社) のイタリア語訳、並びに、それぞれの略号を提示しておく。なお、『ノルウェイの森』は、イタリア語訳では『東京ブルース』と改名されている。

Murakami, Haruki : *Dance Dance Dance*, traduzione di Giorgio Amitrano, 1998, Giulio Einaudi editore s.p.a., Torino 略号 [ダンス]

Murakami, Haruki : *Tokyo blues*, traduzione di Giorgio Amitrano, 1993, Giangiacomo

§2 用例

用例の収集方法であるが大文字で始まる固有名詞（機種・車種・商品名など）<sup>3)</sup>は不採用とした。しかし、boomerang「ブーメラン」のように厳密に言えば本来の英語ではない語彙であっても、今や英語辞書の見出し語として掲載されている名詞は採用した。以下の用例では、まず借用語名詞をアルファベット順に並べて見出し語とし、次いで、それぞれの借用語の性・意味・イタリア語訳での出現箇所・それに該当する日本語原文・資料略号と出現ページ数を提示した。なお、性を決定する手がかりとなっている箇所には下線をほどこした。

- album [男] アルバム (レコード・ケース) gruppi di studenti universitari che discutevano di una gita sciistica o del nuovo album dei Police. 「大学生が何人か集まってスキー旅行やらポリスの新しいLP (直訳: アルバム) やらについて話していた」 [ダンス p.36]
- band [女] バンド (楽隊) Police, altro nome assurdo per una band. 「ポリス、また下らないバンド名」 [ダンス p.193]
- bar [男] バー、コーヒー・ハウス A metà strada mi fermai in un bar per una piccola pausa, … 「僕は途中でコーヒー・ハウスに入って一服し…」 [ダンス p.36]
- baseball [男] ベースボール (野球) Era una pessima partita, e poi in quel momento non mi interessava il baseball. 「つまらない試合だったし、とくに野球 (の試合) が見たいというのでもなかった」 [ダンス p.471]
- bikini [男] ビキニ (婦人用水着) Yuki portava un piccolo bikini verde oliva… 「ユキはオリーブ・グリーンの小さなビキニを着て…」 [ダンス p.291]
- body language [男] ボディー・ランゲージ (身振り言語) Quel modo di riagganciare era tipico del suo body language. 「がちゃんと電話を切るのは彼女にとっては一種のボディー・ランゲージのようなものなのだろう」 [ダンス p.200]
- boom [男] ブーム (にわか景気) …in una parte di Sapporo c'era stato un boom dell'acquisto di terreni. 「…札幌市の一部で大規模な土地の買い占め (直訳: 土地の買い占めのブーム) が進行していた」 [ダンス p.75]
- boomerang [男] ブーメラン Provate a tirare un sasso, e vi tornerà indietro come un boomerang. 「石を投げれば、それはワープして (直訳: ブーメランのように) 自分のところに戻ってくる」 [ダンス p.78]
- boutique [女] ブティック (洋装店) Aveva messo da tempo gli occhi su una ragazza che lavorava in una boutique della zona… 「彼は近所のブティックにつとめるその女の子に前から目をつけていて…」 [ノルウェイ p.191]
- brandy [男] ブランデー presi un caffè caldo e forte corretto col brandy. 「僕はブランデー

イーの入った熱くて濃いコーヒーを飲んだ」[ダンス p.36]

break [男] ブレーク (休憩時間) Sono qui a prendermi un piccolo break, …「休憩時間なんだよ (直訳: 僕はわずかな休憩時間をとるためにここに居る)」[ダンス p.297]

brunch [男] ブランチ (昼食兼用の朝食) Stavo per cominciare a prepararmi un brunch. 「そろそろ昼飯を作ろうかなと思ってたんだ」[ダンス p.200]

budget [男] バジエツト (予算) Qui non siamo in uno di quei tuoi film a piccolo budget. 「君がよく出る低予算映画とは違うんだよ」[ダンス p.376]

camion [男] 軍用 (長距離) トラック Ogni tanto un camion con un carico pesantissimo passava sull'autostrada, facendo un rumore sinistro, come *di un iceberg* che si sgretola. 「時折何かひどく重い物を積んだ長距離トラックが崩壊し始めた氷山のような不吉な音を立てて高速道路を走り抜けていった」[ダンス p.13]

campus [男] キャンパス Restai ancora a lungo seduto lì ad ammazzare il tempo guardando il paesaggio del campus e delle persone che andavano e venivano. 「僕は長いあいだそこに坐ってキャンパスの風景とそこを往き来する人々を眺めて時間をつぶした」[ノルウェイ p.98]

cardigan [男] カーディガン L'altra, piccolina, con gli occhiali, indossava un cardigan blu su una camicia a quadri…「もう一人は小柄で眼鏡をかけ、格子柄のシャツの上にブルーのカーディガンを着て…」[ノルウェイ p.100]

chance [女] チャンス (好機) Lei non avrebbe nessuna chance. 「君にはまず無理だ (直訳: 君はどんなチャンスも持っていないだろう)」[ダンス p.355]

cheeseburger [男] チーズバーガー A mezzogiorno e mezzo entrai da McDonald's dove presi un cheeseburger con patatine fritte e una Coca-Cola. 「僕は十二時半にマクドナルドに入ってチーズバーガーとフライドポテトを食べ、コココーラを飲んだ」[ダンス p.127]

cheesecake [女] チーズケーキ Cosa vorresti? Una mousse al cioccolato, una cheesecake? 「何がいい? チョコレート・ムース? それともチーズケーキ?」[ノルウェイ p.95]

chewing gum [男] チューインガム Quando imboccammo la tangenziale Yuki si drizzò sul sedile e si mise in bocca un chewing gum. 「首都高速に入ると、彼女は身を起こしてずっと (チュウイン) ガムを噛んでいた」[ダンス p.262]

clacson(=klaxon) [男] クラクシヨソ (警笛) La Cedric alle mie spalle suonò tre volte il clacson. 「後ろのセドリクがクラクシヨソを三回鳴らした」[ダンス p.457]

club [男] クラブ (night club の項参照)

cocktail [男] カクテル Sapevano come preparare un cocktail…「彼らはカクテルを用意する仕方を知っていた (原文: 酒の作り方もきちんとしていた)」[ダンス p.48]

computer [男] コンピューター Giganteschi computer regolano tutto ciò. 「巨大なコンピ

- ユーザーがそれを統御している」[ダンス p.156]
- continental breakfast [男] コンチネンタル・ブレイクファスト Mi sedetti accanto alla finestra, ordinai un continental breakfast …「僕は窓際の席に坐ってコンチネンタル・ブレイクファストを注文し…」[ダンス p.117]
- copyright [男] コピーライト (著作権) Prego, la usi pure. Non ho mica il copyright. 「いいですよ、どうぞ。別に特許をとって使ってるわけじゃないですから」[ダンス p.247]
- cracker [男] クラッカー Poi trovai dei cracker e li mangiai. 「そして (僕は半分残っていた) クラッカーを (見つけて) 何枚か食べた」[ダンス p.152]
- crawl [男] クロール (泳法) …se Vostra Altezza potesse allungare un po' di più il braccio destro nel crawl il risultato sarebbe ancora più eccellente. 「ただ殿下がクロールの右手をもう少しまっすぐに伸ばされた方がよろしいかと存じます」[ダンス p.93]
- design [男] デザイン (設計) alle caffetterie dal design ultramoderno con alberi esotici nei giardini interni 「中庭に沙羅の樹を植えた斬新なデザインの喫茶店やら」[ダンス p.46]
- dessert [男] デザート —Di che cosa avete parlato? —chiese Yuki mentre mangiava il dessert. 「「どんな話だったの?」と彼女はデザート (のプディング)を食べながら言った」[ダンス p.256]
- disc-jockey [男] ディスク・ジョッキー Alla radio i disc-jockey mandavano in onda senza interruzione musica pop. 「ディスク・ジョッキーはノンストップでポップ・ソングを流しつづけていた」[ダンス p.292]
- display [男] ディスプレイ (表示) Sia il pulsante di chiamata che il display erano accesi. 「(エレベーター内の) 階数表示もボタンもちゃんと電気がついていた」[ダンス p.63]
- drink [男] ドリンク (飲み物) Arrivarono i nostri drink. 「(我々の) 飲み物が運ばれてきた」[ダンス p.62]
- escalation [女] エスカレーション (段階的拡大) Così come era evidente che la sua escalation di stranezze stava per raggiungere un punto di saturazione…「そのホテルが混乱に混乱を重ねた末に (直訳: 奇妙なことのエスカレーションが) 飽和点に達して…いくであろうことは、誰が見たって一目瞭然だった」[ダンス p.5]
- feeling [男] フィーリング (感情) Eravamo tutti e due brilli, cominciammo a scherzare, nacque tra noi un certo feeling, andammo a casa mia e lì facemmo l'amore. 「二人とも酔っぱらっていて、冗談を言いあって、意気投合して (直訳: ある種の感情が我々の間に生まれた)、僕のアパートに行き寝た」[ダンス p.27]
- film [男] 映画 Si è interrotto all'improvviso, come un film quando la pellicola si spezza. 「それはある日突然フィルムが切れる (映画) みたいにおつんと終わってしまったのだ」

[ダンス p.27]

free-pass [男] フリーパス (無料通行券) Era come se lui avesse un free-pass permanente.

「彼の場合は殆んどフリー・パスだったし…」 [ノルウェイ p.47]

game center [男] ゲームセンター Nel game center dall'altra parte della strada, il cuoco di un ristorante vicino passava l'intervallo giocando i suoi soldi a bingo. 「筋向いのゲーム・センターでは近所の料理店のコックが現金をかけたビンゴ・ゲームをやって休憩時間をつぶしていた」 [ノルウェイ p.191]

garage [男] ガレージ Tirai fuori dal garage la Subaru… 「僕は (近所の) 駐車場からスバルを出して…」 [ダンス p.267]

gas [男] ガス E peggio delle altre volte. Ingoiai dei sonniferi e aprii il gas. 「今回はひどかったわね。睡眠薬飲んでガスひねったもの」 [ノルウェイ p.185]

gin tonic [男] ジン・トニック Ordinai un gin tonic. 「僕はジン・トニックを注文した」 [ダンス p.143]

golf [男] ゴルフ Deve essere a causa dei miei pregiudizi contro il golf… 「僕がゴルフ (というスポーツ) をわけもなく嫌っているからだ」 [ダンス p.244]

golf cart [男] ゴルフ・カート l'attrezzatura così pomposa, i golf cart, … 「大袈裟な道具とか (偉そうな) (ゴルフ) カートとか…」 [ダンス p.245]

hall [女] ホール、ロビー La hall era grande come un teatro… 「ロビーは劇場 (原文: 体育館) みたいに広く…」 [ダンス p.38]

hamburger [男] ハンバーガー Facciamo due passi e poi andiamo a mangiare un hamburger di quelli seri, di carne vera, *con tanto ketchup* e cipolle ben rosolate. 「少し散歩してまともなハンバーガーを食べに行こう。肉がかりつとしてジューシーで、ケチャップがとことん無反省で、美味しく焦げたりリアルな玉葱のはさんである本物のハンバーガー」 [ダンス p.295]

happy ending [男] ハッピー・エンディング Naturalmente mi resta un po' di rimpianto per il fatto che la storia tra te e Naoko non si avvii verso un happy ending. 「もちろん私はあなたと直子がハッピー・エンディングを迎えられなかったことは残念に思います」 [ノルウェイ p.302]

hot-dog [男] ホットドッグ Beveva succo di ananas e ogni tanto dava un morso a un hot-dog pieno di mostarda e crauti. 「パイナップル・ジュースを飲み、マスタードとピクルスをたっぷりはさんだホットドッグを時間をかけて一口ずつ齧った」 [ダンス p.295]

hotel [男] ホテル Non è mai secca come accade negli altri hotel, dove ti si ottura il naso: sembra aria fresca. 「他のホテルみたいに乾燥しすぎて鼻が乾いたりしないように自然な空気を作って送っているの」 [ダンス p.61]

iceberg [男] 氷山, come di un iceberg 「氷山のような」(camion の項の斜体部参照)

jazz [男] ジャズ Poi ascoltammo per un po' in silenzio il jazz freddo e puro della West Coast, bevendo vodka tonic al limone. 「そして僕らはクールで清潔なウエスト・コースト・ジャズを聴きながらレモンをきかせたウォッカ・トニックを飲んだ」[ダンス p.185]

jeans [男] ジーンズ、ジーパン Portava i jeans, scarpe da ginnastica Converse All Stars 「彼女はブルージーンズに白いコンヴァースのスニーカーを履き…」[ダンス p.48]

jeep [女] ジープ una jeep (§1 の用例参照)

juke-box [男] ジュークボックス “Sono un juke-box umano” 「私ってまるで人間ジュークボックスみたいだわ」[ノルウェイ p.322]

ketchup [男] ケチャップ con tanto ketchup (hamburger の項の斜体部参照)

know-how [男] ノウハウ (实际的知識) Se quelle prestazioni facevano parte del know-how professionale di tutte le ragazze di quel club, o se erano una prerogativa di Mei. 「そういうサービスはあのクラブに属する女の子みんなが職業上の基本技術として心得ているノウハウなんだろうか、それともあれはあくまでメイの個人的なものなのだろうか？」[ダンス p.199]

look [男] ルック (外観) Mi liberai degli abiti pesanti, e ritornai al mio look abituale: 「僕はヘビー・デューティーじゃない普通の恰好に着替えた」[ダンス p.144]

love song [女] ラブソング Il rumore dello shaker, dei bicchieri tintinnanti, della macchina del ghiaccio, si sovrapponeva a una vecchia love song di Sarah Vaughan. 「シェーカーが振られたり、グラスが触れ合ったり、製氷機の氷をすくうゴソゴソという音がしたりするうしろでサラ・ヴォーンが古いラブ・ソングを唄っていた」[ノルウェイ p.252]

minibus [男] ミニバス (小型バス) Subito oltre il cancello c'era un parcheggio con dentro un minibus, un Land Cruiser a quattro ruote motrici e una Volvo blu scuro. 「門の内側のすぐのところは駐車場になっていて、そこにはミニ・バスと 4WD のランド・クルーザーとダークブルーのボルボがとまっていた」[ノルウェイ p.113]

mountain bike [女] マウンテン・バイク una mountain bike (§1 の用例の斜体部参照)

night club [男] ナイトクラブ…invitare i conoscenti ai night club di Ginza 「誰かを銀座の(ナイト)クラブに連れて行って接待する…」[ダンス p.85]

omelette [女] オムレツ Ma non aggiunsi altro e, finita la mia omelette, lo salutai cordialmente e tornai al mio scompartimento. 「でもとにかく僕はオムレツを食べ終え、彼に挨拶をして席を立った」[ダンス p.35]

parka [男] パーカ (頭巾の付いたレーンコート) Una delle due ragazze era piuttosto grossa, indossava un paio di jeans bianchi e un parka corto grigio… 「女の子の一人は大柄で、グレーのヨットパーカにホワイト・ジーンズをはき…」[ノルウェイ p.100]

pizza house [女] ピザ・ハウス verso sera ero entrato in una pizza house dove, bevendo una birra e mangiando una pizza, me ne stavo a guardare un tramonto di miracolosa bellezza. 「夕方近所のピザ・ハウスに入ってビールを飲みピツァをかじりながら奇蹟のように美しい夕陽を眺めていた」[ノルウェイ p.239]

pop-corn [男] ポップコーン il chiosco dei pop-corn e la biglietteria per il mini-luna park erano chiusi. 「(ポップコーンの) 売店も、乗物切符売り場もシャッターを閉ざしていた」[ノルウェイ p.293]

privacy [女] プライバシー Noi non abbiamo nessun diritto alla privacy. 「僕はプライバシーの切り売りをしているようなものだからね」[ダンス p.442]

pullover [男] プルオーバー (頭から被るセーター) Sotto aveva un sottile pullover di lana giallo e una gonna verde scuro. 「彼女は黄色の薄いセーターとダーク・グリーンのウールのスカートという恰好になった」[ダンス p.57]

radio [女] ラジオ A un certo punto la radio trasmise *Brown Sugar* dei Rolling Stones. 「途中でローリング・ストーンズの『ブラウン・シュガー』がかかった (直訳: ラジオは伝えた)」[ダンス p.22]

reception [女] (ホテルなどの) フロント、カウンター L'albergatore, che era sempre alla reception, era un uomo di mezza età dallo sguardo malinconico, con due dita in meno a una mano. 「いつもカウンターにいる支配人は哀しげな目をした中年の男で、指が二本なかった」[ダンス p.6]

roast beaf [男] ロースト・ビーフ Tornato nella mia stanza, presi una birra dal frigobar e la bevvi mangiando metà dei sandwich al roast beaf che avevo comprato ai grandi magazzini. 「部屋に戻ると冷蔵庫からビールを出して飲み、デパート (の地下食料品売り場) で買ってきたロースト・ビーフのサンドイッチを半分食べた」[ダンス p.56]

rock'n roll [男] ロックンロール Con le sponde del Nilo, con Kiki, con l'Albergo del Delfino, con il rock'n roll, con tutto. 「ナイルの岸边や、キキや、いるかホテルや、(古い) ロックンロールや、何もかもに」[ダンス p.103]

sandwich [男] サンドイッチ dei sandwich (roast beaf の項の斜体部参照)

set [男] セット (映画の舞台装置・撮影所) La usavo per andare sul set. 「僕はそれに乗って撮影所に行ったんだ」[ダンス p.166]

shaker [男] シェーカー (カクテルを調合する容器) Il rumore dello shaker 「シェーカーが振られたり」(love song の項の斜体部参照)

shampoo [男] シャンプー Anche lo shampoo era di marca (Wella). 「シャンプーはウエラ」[ダンス p.205]

shock [男] ショック (衝撃) Lo diceva guardando la confusione di Gotanda dopo che la ragazzina era fuggita via per lo shock. 「(主人公の) 女の子がショックを受けて走って

- 行ってしまったあとで五反田君が茫然としていると、(キキが) そう言うのだ」[ダンス p.129]
- shopping center [男] ショッピング・センター Un grande shopping center sotterraneo, …「地下には大きなショッピング・センターがあった…」[ダンス pp.43~44]
- shorts [男] ショーツ、ショート・パンツ Portava una camicia a mezze maniche di tela grezza e degli shorts bianchi un po' sciupati. 「アメは半袖のダンガリのシャツに、白いよれよれのショート・パンツという恰好だった」[ダンス p.301]
- skate-board [男] スケートボード Nel parcheggio c'erano dei ragazzi che giocavano con lo skate-board. 「駐車場にはスケートボードで遊んでいる連中がいた」[ノルウェイ p.97]
- snack bar [男] スナック・バー Mi tornava in mente anche un piccolo snack bar dove andavo spesso col mio amico morto. 「死んでしまった友達と二人で通った小さなスナック・バーのことも思い出した」[ダンス p.20]
- sport [男] スポーツ…negli sport era imbattibile 「(彼は) スポーツも万能だったし…」[ダンス p.89]
- staff [男] スタッフ (人材) Quindi si raduna un valido staff…「それゆえ (有能な) スタッフが集まる (原文: 人材を集め…)」[ダンス p.39]
- star [女] スター (花形役者) Se vuoi diventare una star, lascia perdere la Subaru. 「お前、スターになりたきゃスバルなんか乗るなって」[ダンス p.166]
- steak house [女] ステーキ・ハウス Il ristorante scelto da Gotanda era una steak house di lusso in un angolo tranquillo della parte residenziale di Roppongi. 「五反田君が連れていってくれたのは六本木のはずれの静かな一角にある見るからに高級そうなステーキ・ハウスだった」[ダンス p.168]
- stress [男] ストレス Tutto quello che mi seppero dire era che forse poteva dipendere dallo stress per la preparazione al concorso. 「…はっきりしたことはわからなかったの。コンクール前のストレスでそうなったんじゃないかっていうことくらいしかね」[ノルウェイ p.139]
- supermarket [男] スーパーマーケット Mi tornò in mente il rumore della terra che cadeva sul sachetto del supermarket. 「スーパーマーケット (原文: 西友ストア)の紙袋に土の当たる音を思い出した」[ダンス p.23]
- talk-show [男] トークショー In tre invece, era come stare a un talk-show alla TV: io ero l'ospite d'onore, Kizuki il brillante conduttore, e Naoko la sua assistente. 「三人でいると、それはまるで僕がゲストであり、キズキが有能なホストであり、直子がアシスタントであるTVのトーク番組みたいだった」[ノルウェイ p.31~32]
- taxi [男] タクシー Noleggiai un taxi per due giorni…「僕はタクシーを二日借りきって

…」[ダンス p.30]

tennis [男] テニス *dal mio punto di vista il loro gioco era qualcosa che non aveva niente a che vedere col tennis*. 「それは僕の目にはテニスとはまったく異なった別のゲームのように思えた」[ノルウェイ p.121]

test [男] テスト *Oggi c'è il test*. 「今日テストがある」[ノルウェイ p.194]

toast [男] トースト *Ma alle sette e mezzo hai mangiato un toast, un pompelmo e *uno yogurt**. 「君は朝の七時半にトーストとグレープフルーツとヨーグルトを食べた」[ダンス p.303]

tram [男] 路面電車 *Di domenica mattina sul tram c'era solo un gruppo di tre vecchiette*. 「日曜日の朝の都電には三人づれのおばあさんしか乗っていなかった」[ノルウェイ p.81]

travellers' cheques [男] トラベラーズ・チェック *Il giorno dopo andai in banca a ritirare dei contanti e ad acquistare dei travellers' cheques*. 「僕は翌日銀行に行って預金を下ろし、トラベラーズ・チェックを組んだ」[ダンス p.281]

T-shirt [女] ティーシャツ *Yuki, giocando con il collo della sua T-shirt, ci pensò su un attimo*. 「ユキはTシャツの襟もとをいじりながらそれについて考えていた」[ダンス p.317]

ukulele [男] ウクレレ *Dategli un ukulele e, fermo lungo le sponde del Nilo, canterà *Rock-a-Hula Baby**. 「彼はウクレレを持たせたらナイルの河岸に立って『ロカフラ・ベイビー』でも歌い出しそうである」[ダンス p.94]

week-end [男] ウイーク・エンド、週末 *Dato che era il week-end, Shakey's era affollato e chiassoso*. 「週末だったので、シェイキーズは混んでいて、うるさかった」[ダンス p.440]

whisky [男] ウイスキー *Se nel bicchiere è rimasto del whisky, lo bevo*. 「グラスにウイスキーが残っていれば、それを飲む」[ダンス p.3]

yogurt [男] ヨーグルト *uno yogurt* 「ヨーグルトを」(toast の項の斜体部参照)

zip [女] ジッパー、ファスナー *Mi tirai la zip della giacca a vento fin su*… 「僕はコートの中のジッパーをいちばん上までひっぱりあげて…」[ダンス p.127]

zoo [男] 動物園 …poi per ammazzare il tempo durante l'attesa andammo a fare un giro *allo zoo* del castello. 「(我々は) それまで城の中の動物園に行つて時間を潰した」[ダンス p.424]

### §3 データの分析とまとめ

以上の用例 99 種のうち、81 例 (82%) が男性名詞、18 例 (18%) が女性名詞であった。全体的に見て男性名詞が大多数を占めていると言える。§1 でも触れたように、ダル

ダノ&トゥリフォーネによれば、「子音で終わる名詞は男性である」とされている。そこで、語末が子音の用例数を調べてみると、男性名詞が73例(88%)、女性名詞が10例(12%)であった。この結果、「ダルダノ&トゥリフォーネの指摘は大筋では正しいけれども、かなりの例外も認められる」という事実が判明した。

拙稿(1990)の記述にもあるように、イタリア語に借用される外国語名詞の性は、原則として当該の外国語名詞に近似の意味内容を有しているイタリア語名詞の性が採用されるのである。しかし、その際、そういったことを考慮しないで、男性にしても構わない。なぜならば、男性が無標だからである。したがって、ここでは、用例が有標である女性となっている理由を考えてみることにしよう。たとえば、§1で挙げたjeep「ジープ」であるが、macchina「車」が女性名詞であることへの類推であろうと思われる。mountain bike「マウンテン・バイク」が女性であることもmotocicletta「オートバイ」が女性名詞であるゆえであろう。以下、pizza house「ピザ・ハウス」とsteak house「ステーキ・ハウス」はcasa「家、ハウス」の、star「スター」はstella「星」の、また、T-shirt「ティシャツ」はcamicia「ワイシャツ」の、privacy「プライバシー」はprivatezza「プライバシー」の、さらに、reception「フロント」はricezione「受領、受容」の、それぞれ影響であろうと推測される。

以上、イタリア語に借用された英語名詞の性を考察してきたが、今後は用例数を増やして、さらにきめ細かな分析を進める必要があると思われる。

- 1) M. Dardano & P. Trifone: *La lingua italiana*, 1985, Zanichelli, Bologna, p.104
- 2) 拙稿『イタリア語における日本語からの借用語—その性をめぐって—』広島大学文学部紀要、第49巻、特輯号2、1990、91p.  
拙稿『『イタリア語における日本語からの借用語』資料補遺』広島大学文学部紀要、第50巻、1991、pp.349-370  
拙稿「イタリア語・フランス語に借用された日本語名詞の性」広島大学文学部紀要、第52巻、1992、pp.227-246
- 3) 割愛した語彙とその性を参考までに以下示しておく。All Nippon Airways [女] 全日空 [ダンス p.133]、BMW [女] ビー・エム・ダブリュー (車種) [ダンス p.149]、Cedric [女] セドリック (車種) (clacson の項参照)、Coca-Cola [女] コカコーラ (cheeseburger の項参照)、McDonalds [男] マクドナルド (コンビニエンス・ストア) [ダンス p.127]、West Coast [女] アメリカ西海岸 (jazz の項参照)